

令和元年度 学校関係者評価報告書

令和元年度自己点検・自己評価項目に添い、学校関係者評価委員に本校の自己点検結果について採点と講評いただきました。
その結果一覧について以下に公表いたします。なお数値化された採点の評価基準については以下の通りです。
〔 4 =適切 / 3 =ほぼ適切 / 2 =やや不適切 / 1 =不適切 〕

◆基準 1 教育理念・目標

項目名		委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
1-2	学校における職業教育の特色は何か	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
1-4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生 ・保護者等に周知されているか	4	4	4	3	4	4	2	3.6	2
1-5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界の ニーズに向けて方向づけられているか	4	4	4	3	3	4	3	3.6	3

評価 委員 関係 意見 見評	・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが、学内では学生に対して周知されているようだが、保護者等の外部への周知が不足している。 ・学校パンフレットや学校公式ホームページの充実を速やかに図り、保護者を含めた外部の関係者への周知を強化する必要がある。
----------------------------	---

◆基準 2 学校運営

項目名		委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3	4	4	4	4	4	3	3.7	4
2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3	4	4	3	4	4	3	3.6	4
2-3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか	4	4	4	3	4	4	3	3.7	4
2-4	人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	4	3	3	4	4	3	3.6	4
2-5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されて いるか	4	4	4	3	4	4	2	3.6	4
2-6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されて いるか	4	4	3	3	3	4	3	3.4	4
2-7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	2
2-8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	4	4	4	4	4	2	3.7	4

評価 委員 関係 意見 見評	・大学を設置する学校法人として文部科学省の指導に従い法人運営を行っていることから、事業活動計画書や報告書、財務状況報告書などの学校運営 に関わる情報が公開されており、学校運営に関する問題については特にはない。 ・公式ホームページ等の更新が遅れており、情報公開が十分ではない。速やかな対応を求める。
----------------------------	--

◆基準 3 教育活動

	項目名	委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
3-3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4	4	4	4	4	2	3.7	4
3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	4	4	4	3	4	2	3.6	3
3-5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
3-6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	3	4	3	4	4	3	3.6	4
3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4	4	4	3	4	4	3	3.7	3
3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	4	4	3	4	4	4	3.9	4
3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	3
3-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4	3	3	4	4	3	3.6	3
3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	3
3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
3-14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	4	4	3	4	4	3	3.7	4

評価 委員 関係 意見 見評	- 各学科の教育課程編成、成績評価・単位認定等は、教務会にて情報共有され、各学科での判断が難しい内容については教務会で審議されており、教育活動は適正に行われている。 - 教員の教育に対する熱意が感じられ、各関連分野の業界や外部実習施設等との連携も問題なく運営されている。 - コロナ禍により、医療・健康分野の教育方法のあり方に大きな変化が求められている。感染防止のための遠隔授業等のICT教育の導入などを積極的に行ってもらいたい。
----------------------------	---

◆基準 4 学修成果

	項目名	委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
4-1	就職率の向上が図られているか	3	4	4	3	4	3	3	3.4	2
4-2	資格取得率の向上が図られているか	3	4	4	4	4	4	3	3.7	3
4-3	退学率の低減が図られているか	3	4	3	3	3	3	2	3	3
4-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	4	4	3	3	4	3	3.4	3
4-5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校のエデュケーションの改善に活用されている	3	4	4	3	3	4	3	3.4	3

評価 委員 関係 意見 見評	- 令和2年度、はり・きゅう学科のはり師・きゅう師の国家試験合格率100%を維持できなかったが、看護師、理学療法士、柔道整復師の国家試験合格率を向上させることができたことは評価できる。 - 柔道整復学科の柔道整復師国家試験の合格率が100%であったことは評価に値する。次年度以降も合格率100%を維持することを期待したい。 - 今後も引き続き、従来通り、基礎学力向上を図るための対策講座の実施や、国家試験に向けての勉強方法の指導等、きめ細やかなフォローアップの継続を期待したい。
----------------------------	---

◆基準 5 学生支援

項目名		委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4	4	3	4	4	3	3.7	4
5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	4	4	4	4	4	2	3.7	4
5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4	4	2	3.7	4
5-4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4	4	4	3	4	2	3.6	4
5-6	学生の生活環境への支援は行われているか	4	4	4	4	3	3	3	3.6	3
5-7	保護者と適切に連携しているか	4	4	4	4	4	4	2	3.7	4
5-8	卒業生への支援体制はあるか	4	4	4	4	3	3	2	3.4	3
5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	4	4	4	4	3	3	3.7	3
5-10	高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	4	4	4	4	3	3	3.7	2

評価者意見	・経済的に学費の支弁に困っている学生に対する、経済的支援内容・体制の充実を期待する。 ・トライデントスポーツ医療看護専門学校の卒業生も含めた同窓会活動の更なる活性化に期待する。 ・課外活動（サークル、部活動等）の復活を期待する。
-------	--

◆基準 6 教育環境

項目名		委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	4	4	4	4	4	2	3.6	3
6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	4	4	4	4	4	3	3.7	4
6-3	防災に対する体制は整備されているか	3	4	4	4	4	4	3	3.7	2

評価者意見	・河合塾学園の所有するアリーナ使用期限が令和3年3月で終了するため、今年度中に「柔道場」「トレーニング室」「スタジオ」「ケアルーム」の移転を、教育活動に支障をきたさないよう計画的に進める必要がある。 ・コロナ禍により、実習施設、インターンシップ等の学外教育の実施が困難となってきているが、遠隔授業の実施やICT（情報通信技術）の活用により、新しい教育環境の構築に積極的に取り組むことを期待する。
-------	--

◆基準 7 学生の受入れ募集

項目名		委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
7-1	学生募集活動は、適正に行われているか		4	3	2	4			3.3	4
7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか		3	4	3	3			3.3	2
7-3	学納金は妥当なものとなっているか		3	3	3	3			3	3

評価者意見	・令和2年度の学生募集が学生定員に満たない状況である原因を調査分析する必要がある。 ・教育機関として教員が一丸となって教育に取り組んでおり魅力ある学校と思われるが、学校の存在や教育内容そして教育成果（国家試験合格率や就職率）等の学校情報の周知活動が不足しているのではないか。 ・トライデントから名古屋平成看護医療専門学校に変わったこと等の認知広報活動を、より積極的に実施すべきではないか。 (*評価票の不備により3名の評価を得ることができなかった)
-------	---

◆基準 8 財務

	項目名	委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4	3	3	3	3	3	3.3	4
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4	3	3	3	3	3	3.3	4
8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	3

価 学 委 校 員 関 会 係 意 者 見 評	・大学を設置する学校法人として、文部科学省による指導基準に則り運営されているため財務面の管理も厳しく透明性も高い。 ・学園の令和2年度事業計画書にて、名古屋平成看護医療専門学校について一層の改善・充実や施設設備の整備等を行うとの内容があり、学園として名古屋平成看護医療専門学校の運営強化の姿勢が感じられる。 ・トライデントスポーツ医療看護専門学校時代の募集停止年度が今年度で終了することから（*理学療法学科はもう1年）、次年度より授業料等収入の大幅な増加が見込まれることや、管理経費等の見直しによる支出の削減に関する説明もあり、学校単独の財務状況は次年度以降改善されることが伺える。
--	---

◆基準 9 法令等の順守

	項目名	委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
9-1	法令、専修学校設置基準等の順守と適正な運営がなされているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	4
9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	4	4	4	4	3	3	3.7	3
9-4	自己評価結果を公開しているか	4	4	4	4	4	4	3	3.9	2

価 学 委 校 員 関 会 係 意 者 見 評	・設置者変更による業務移管の混乱は理解できるが、自己評価や学校関係者評価委員会の開催や公表も遅れていることは評価できない。 ・速やかな実施を期待したい。
--	---

◆基準 10 社会貢献・地域貢献

	項目名	委員 1	委員 2	委員 3	委員 4	委員 5	委員 6	委員 7	平均	当校
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	4	4	4	4	4	3	3.7	4
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	4	4	3	3	3	3	3.3	4
10-3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3	4	4	3	3	3	3	3.3	3

価 学 委 校 員 関 会 係 意 者 見 評	・従来の医療・スポーツ分野でのボランティア活動に加えて、学生ボランティアと共に、地域社会との交流として「今池祭り」への参加や、「認知症カフェ」を設置し開催したことについては評価できる。 ・今後の継続・発展を期待したい。
--	--

令和2年8月26日

学校法人 平成医療学園
名古屋平成看護医療専門学校
校長 高木 保子